

都道府県建築士会会長様
都道府県建築士会女性委員長（部会長）様

（公社）日本建築士会連合会
女性委員長 本間 恵美

令和 6 年度 第 33 回全国女性建築士連絡協議会（東京）の開催について

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会の各種事業につき格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記会議を下記により開催いたしますので、貴建築士会の女性委員長（部会長）および女性会員にご周知下さいますようお願い申し上げます。

本年は、下記の日程により東京会場での参加とWEB配信によるオンライン参加の形式で開催する運びといたしました。

つきましては、ご参加いただく方の氏名等を参加申込書（資料 4）にご記入の上、**6 月 12 日（水）**までにお申し込みをお願いします。（E-mail:jigyoi@kenchikushikai.or.jp）

なお、同文書の写しを各女性委員長（部会長）にも直送させていただきますので、その旨ご了承願います。
敬具

記

1. 開催日時及び開催場所

令和 6 年 7 月 14 日（日）

- ・全国女性委員長（部会長）会議 11：00～12：30
於：日本建築学会建築会館ホール（会場案内図参照）／ZOOM
※昼食はご用意いたしません。
ホール内は飲食ができませんので、ご了承ください。

—令和 6 年度 第 33 回全国女性建築士連絡協議会（東京）—

令和 6 年 7 月 14 日（日） [CPD3]

- ・受付 12：45～13：30
- ・開会式 13：30～13：50
- ・被災地報告 14：00～14：45
- ・活動報告 14：45～15：00
- ・休憩 15：00～15：15
- ・基調講演 15：15～17：15
於：日本建築学会建築会館ホール（会場案内図参照）／ZOOM
- ・交流会 17：30～18：30
於：日本建築学会建築会館ホール

令和 6 年 7 月 15 日（月祝） [CPD2]

- ・分科会 9：00～11：00
於：日本建築学会建築会館 3・5 階（会場案内図参照）／ZOOM
- ・全体会 11：15～12：00
於：日本建築学会建築会館ホール（会場案内図参照）／ZOOM

2. 開催主旨

令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会では、高齢化により障がい者比率が年々増加してトイレにも様々な機能が求められており、また、多様化する日本においてトイレのありかたも変化していることから、誰もが安心して使える快適なトイレについて考えてみたいと思います。テーマを未来へつなぐ「まち・ひと・建築」～インクルーシブな社会を目指して～といたしました。

基調講演は、2部構成といたしました。第1部では、TOTO株式会社 真島香氏より「一人でも多くの人に使いやすいパブリックトイレを目指して」をテーマにご講演いただいた後、第2部では、株式会社日建設計 畑島楓氏より「インクルーシブな社会を目指してートイレから誰もが使いやすい建築を考えるー」をテーマにご講演いただきます。また、一日目の被災地報告では、1月1日に発生した令和6年能登半島地震の報告と岡山県の活動報告を予定しております。

3. 基調講演について

基調講演 1

テーマ 「一人でも多くの人に使いやすいパブリックトイレを目指して」

講師 真島 香 氏 (TOTO株式会社 東京プレゼンテーショングループ)

<プロフィール>

TOTO株式会社 東京プレゼンテーショングループ 企画主査

2004年TOTO株式会社入社、パブリックトイレのレイアウト提案や提案コンテンツの制作に従事。多様な人の水まわりの利用実態やニーズ調査も実施し、一人でも多くの方が使いやすいトイレのあり方を提案。

基調講演 2

テーマ 「インクルーシブな社会を目指してートイレから誰もが使いやすい建築を考えるー」

講師 畑島 楓 氏 (株式会社日建設計)

<プロフィール>

1993年生まれ、2019年3月慶応義塾大学大学院を修了。19年4月に日建設計に入社し、コンサルタントを務める。セクシュアルマイノリティの当事者としてD&I(Diversity & Inclusion)に関する発信を行う他、ファッションモデル「サリー楓」としても活躍。映画やCMなど多数のメディアに出演している。

4. 分科会について

7つの分科会を予定しております。それぞれの分科会にて討議し、全体会にて内容を報告します。分科会には定員がありますので、申し込みが集中した場合、ご希望に添えない場合があります。申し込みの際に**希望コースを必ず第2希望まで**お書きください。

分科会の概要については、資料2を参照してください。

各分科会は、後日、連合会女性委員会のホームページ上で動画配信を予定しています。ご参加の叶わなかった分科会はそのらをご利用ください。

5. 参加費用等について

全建女参加費（資料代含む）	建築士会会員	会場参加	3000円
		オンライン	1500円
	会員外	会場参加	4000円
		オンライン	2500円
学 生	会場・オンライン	無 料	
交流会参加費			無 料

開催当日、オンライン接続の状況により受信ができなかった場合も、参加費用の払い戻しはございません。後日、動画配信を予定しておりますのでそのらをご利用ください。

6. 費用負担について

- ※ 直前に東京会場での参加が中止になった場合の移動、宿泊に伴うキャンセル料につきましては、各自にてご負担いただきますようお願いいたします。

7. 参加申込について

貴会において参加希望者を取りまとめていただき、資料4の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、6月12日（水）までに連合会事務局にお申し込みください。

- ※ 変更・取消等のご連絡は、6月28日までに直接、日本建築士会連合会にご連絡ください。

なお、令和6年6月28日（金）以降の変更・取消に伴う参加費の返還には、応じられませんので、ご了承ください。

8. 宿泊予約について

宿泊予約につきましては、参加者各自にてご準備下さいますようお願い致します。

- ※ 直前に東京会場での参加が中止になった場合の移動、宿泊に伴うキャンセル料につきましては、各自にてご負担いただきますようお願いいたします。

9. オンライン参加のURL送付について

オンライン参加の方へのURL送付は、7月9日（火）を予定しています。

10. 交流会について

7月14日（日）の全体会終了後、交流会を開催いたします。

- ※ 交流会にてワンバイワンを行います。各ブロックから1県程度の活動紹介、近況報告、最近の気になる話題などを報告して頂く予定ですので、是非ご協力をよろしくお願い申し上げます。

11. CPD単位の付与について

オンライン参加の方へのCPDの付与については、参加後のアンケートにご回答いただく事により付与させていただきます。

12. 添付書類

- 資料1 令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会（東京）プログラム
- 資料2 令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会（東京）分科会概要一覧
- 資料3 令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会（東京）開催会場案内図
- 資料4 令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会（東京）参加申込書
- 資料5 令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会（東京）における
全国女性委員長（部会長）会議について（ご依頼）
- 資料6 女性委員長（部会長）旅費振込先届
- 資料7 女性委員会（部会）活動報告要旨について（要旨集綴じ込み用）

13. 小さなお子様をお連れの方について

小さなお子様をお連れの方につきましては、別室をご用意することもできますのでご相談ください。

以 上

令和 6 年度 第 33 回全国女性建築士連絡協議会（東京） プログラム（案）
未来へつなぐ「まち・ひと・建築」
～ インクルーシブな社会を目指して ～

令和 6 年 7 月 14 日（日）

全国女性委員長（部会長）会議

11：00～12：30

於：日本建築学会建築会館ホール/ZOOM

令和 6 年度 第 33 回全国女性建築士連絡協議会（東京）

[受付] 12：45～13：30 於：日本建築学会建築会館ホワイエ/ZOOM

[開会式] 13：30～13：50 於：日本建築学会建築会館ホール/ZOOM

・開会の辞

・主催挨拶 公益社団法人 日本建築士会連合会会長

・委員会担当副会長挨拶 公益社団法人 日本建築士会連合会副会長

・委員長挨拶、運営説明 公益社団法人 日本建築士会連合会女性委員長

＝ 休憩（換気）13：50～14：00 ＝

[被災地報告] 14：00～14：45（45分）

・石川県建築士会（3 県 30 分）

・富山県建築士会

・福井県建築士会

・新潟県建築士会（15 分）

[活動報告] 14：45～15：00（15分）

・岡山県建築士会

＝ 休憩（換気）15：00～15：15 ＝

[基調講演] 15：15～17：15（120分）

15：15～16：00 基調講演 1（45分）

講演者 真島 香 氏 TOTO株式会社 東京プレゼンテーショングループ 企画主査

「一人でも多くの人に使いやすいパブリックトイレを目指して」

＝ 休憩（換気）16：00～16：10 ＝

16：10～16：55 基調講演 2（45分）

講演者 畑島 楓 氏 株式会社日建設計

「インクルーシブな社会を目指してートイレから誰もが使いやすい建築を考えるー」

16：55～17：15 質疑応答（20分）

＝ 休憩（換気）17：15～17：30 ＝

[交流会] 17：30～18：30（60分） 於：日本建築学会建築会館 ホール

・ワンバイワン 17：30～17：45 （宮城・東京・愛知・和歌山・愛媛・沖縄）

・交流会 17：45～18：30

令和 6 年 7 月 15 日（月祝）

[分科会] 9:00～11:00（120分） 於：日本建築学会建築会館 3・5階
（LIVE 配信予定） / ZOOM

- ・ A分科会 来年は山形県開催！「魅力ある和の空間ガイドブック」 part6
司会者：齊藤 裕美（北海道建築士会）
コメンター：三浦 仁恵（山形県建築士会）
コメンター：古川 美紀（山形県建築士会）
- ・ B分科会 インテリアと暮らしの視点から考える室内防災対策「JOL防災」
司会者：鈴木 深雪（福島県建築士会）
コメンター：柏原 民（大阪府建築士会）
- ・ C分科会 「民家の土塀修復・保存の取り組み」
司会者：小貫 弘巳（茨城県建築士会）
コメンター：吉井千恵子（香川県建築士会）
- ・ D分科会 「変えていく！建築士会」～バージョンアップへの道～
司会者：矢尾志津江（石川県建築士会）
コメンター：杉原 尚子（愛知建築士会）
コメンター：丹羽 哲矢（愛知建築士会）
- ・ E分科会 すまい学習をサポートします あれから
～続・兵庫県建築士会住教育支援チームの取り組み～
司会者：山本 規子（奈良県建築士会）
コメンター：八木 景子（兵庫県建築士会）
- ・ F分科会 女性部会情報誌「フフ」の発行経緯と女性部会の今後について
司会者：高源真由美（徳島県建築士会）
コメンター：日野 緑（岡山県建築士会）
コメンター：渡辺 睦（岡山県建築士会）
- ・ G分科会 未来につなぐ環境建築への取り組み～地方の建築技術者が出来ること～
司会者：高橋 由美（大分県建築士会）
コメンター：松田まり子（沖縄県建築士会）
コメンター：板場 奈美（大分県建築士会）

= 全体会会場へ移動 11:00～11:15 =

[全体会] 11:15～12:00（45分） 於：日本建築学会建築会館ホール / ZOOM

- ・ 分科会報告（3分×7分科会） 各分科会司会者
- ・ 全体総評（3分） 連合会女性副委員長
- ・ 令和6年度第33回全国女性建築士連絡協議会アピール（3分） 連合会女性委員長
- ・ 第66回全国大会鹿児島大会参加のご案内（8分） 鹿児島県建築士会女性部会長
- ・ 令和7年度第34回全国女性建築士連絡協議会（山形）参加のご案内（3分）
山形県建築士会女性委員長
- ・ 閉会の辞

令和 6 年度 第 33 回全国女性建築士連絡協議会（東京）分科会概要一覧

分科会名称	コメンテーター	概要
A分科会 来年は山形県開催！ 「魅力ある和の空間ガイドブック」 part6	三浦 仁恵 古川 美紀 （山形県建築士会）	<p>連合会女性委員会では、2016年から『和の空間』をテーマに「魅力ある和の空間ガイドブック (WEB版)」を制作し、HPにて公開しています。過去5回に渡りセッションや分科会で掲載施設を紹介して来ましたが、第6回目となる今回は、来年の全建女開催地である山形県を取り上げます。</p> <p>山形県は世界有数の豪雪地帯であり、出羽三山や最上川をはじめ雄大な自然に恵まれています。また日本海側は北前船が行き交う要衝の地でもありました。多様な暮らしや文化、食を背景に、各地に受け継がれる商家や料亭、茶室など歴史的な建物をご紹介します。</p>
B分科会 インテリアと暮らしの視点から考える室内防災対策「JOL防災」	柏原 民 （大阪府建築士会）	<p>室内の防災対策である家具転倒防止策・家具固定策について、2011年からの家具転倒防止策・固定対策に関する様々な活動の紹介、住まいの作り手であるインテリアコーディネーターや関係者向けにまとめた「JOL防災」の内容やその小冊子の制作経緯、又、家具のレイアウトや動線計画、下地対策などプランニングの視点から出来る事、家具固定の現状等含めてご紹介します。</p> <p>「防災を優先すると残念なインテリアになる」という諦めの声を聞くことも多く、理想の暮らしと室内の安全を両立させるにはどうしたらよいのか。固定の呼びかけだけでなく、住まいや空間の作り手として具体的に建築士にも出来る事を共有し実践していく事で少しでも室内の防災対策が浸透していく事を皆さんと共に進めていきたいです。</p>
C分科会 「民家の土塀修復・保存の取り組み」	吉井 千恵子 （香川県建築士会）	<p>土塀を修復し再生させる「秋川土塀再生プロジェクト」。</p> <p>まんのう町羽間にある3棟が隣接した土塀のある民家で、粘土質の土と藁、石灰や小石など自然素材でつくられた土塀の伝統的な姿を後世に伝えていくため、大正3年につくられた土塀の修復・保存を主活動とした「秋川土塀再生の会」の取り組みなどについて紹介します。</p>
D分科会 「変えていく！建築士会」～バージョンアップへの道～	杉原 尚子 丹羽 哲矢 （愛知建築士会）	<p>会員減少、年齢構成、要求の多様化など私たち建築士、建築士会を取り巻く様々な環境の変化がある中、バージョンアップする必要性を感じている方は多いのではないのでしょうか。昨年の全国大会しずおか大会女性委員会セッションにおいて「思いっきりバージョン UP!」と題して全国の様々な取り組みをお伺いしましたが、その時にもご報告いただいた愛知の会員拡大の取り組み、学生会員との協働のその後とこれからについてお伺いし、「わたしたちの建築士会」のこの先を考える機会としたいと思います。</p> <p>参加型のワークショップを行います。テーマは3つ！</p> <p>【アピールCM&キャッチコピー】【予算5万円！事業提案】 【バージョンアップに必要なもの】</p> <p>(詳細は参加者に別途お知らせします。)</p>

<p>E分科会 すまい学習をサポート します あれから ～続・兵庫県建築士会住 教育支援チームの取り 組み～</p>	<p>八木 景子 (兵庫県建築士会)</p>	<p>2006年、住教育支援チームとして結成された活動について、平成26(2014)年、第24回の全建女で発表させていただいた後も、毎年継続して小・中・高校等での家庭科・総合学習などの事業で、ゲストティーチャーやカリキュラム相談を行ってきました。</p> <p>チームとしての活動を18年継続してきた中で、思いがけないパンデミックや社会の変化もありましたが、この間の活動で『変わったこと・変わらなかったこと』について共有させていただけたらと思います。</p>
<p>F分科会 女性部会情報誌「フフ」 の発行経緯と女性部会 の今後について</p>	<p>日野 緑 渡辺 睦 (岡山県建築士会)</p>	<p>岡山県建築士会女性部会では、1995年から活動報告として女性部会情報誌「フフ」の発行を行ってきました(年4～6回)。情報誌の発行経緯及び内容について紹介するとともに、会員減少(役員等の後継者不足)、ジェンダーフリー、多様性社会などを背景に、「そもそも女性部会としての存続意義はどこにあるのだろうか?」と部会内外で協議を重ねている道程を全国の女性建築士と共有したいと思います。</p>
<p>G分科会 未来につなぐ環境建築 への取り組み～地方の 建築技術者が出来るこ と～</p>	<p>松田 まり子 (沖縄県建築士会) 板場 奈美 (大分県建築士会)</p>	<p>2050年までのカーボンニュートラルの実現や2025年からの省エネ基準の適合義務化を踏まえ、各県では環境建築への取り組みが行われています。</p> <p>前半は、日射遮蔽や風通しの良い住まい、内外の境界を上手に使うことで環境調整を行う技術が発達して来た沖縄県の設計手法をご紹介します。</p> <p>後半は、大分県建築士会が大分県より委託されて行なっている「建築物グリーン化促進事業」の技術者への啓発や県民への意識醸成に関する取り組みをご紹介します。</p>

令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会（東京）

開催会場案内図

7月14日（日）

- ・全国女性委員長（部会長）会議 11:00～12:30 ①日本建築学会（建築会館ホール）
- ・令和6年度 第33回全国女性建築士連絡協議会 13:30～17:15 ①日本建築学会（建築会館ホール）
- ・交流会 17:30～18:30 ①日本建築学会（建築会館ホール）

7月15日（月祝）

- ・分科会 9:00～11:00 ①日本建築学会（建築会館）
- A分科会 会場未定 E分科会 会場未定
- B分科会 会場未定 F分科会 会場未定
- C分科会 会場未定 G分科会 会場未定
- D分科会 会場未定
- ・全体会 11:15～12:00 ①日本建築学会（建築会館ホール）

※ 分科会会場については、各分科会の参加者数が確定後に発表いたします。



《最寄り駅》JR 田町駅、都営三田線・浅草線三田駅

- JR 田町駅より徒歩3分
- 都営三田線・浅草線三田駅より徒歩3分